

1 3 - 1 共同防災組織の概要

(2024年4月1日現在)

	浮島共同 防災協議会	川崎市千鳥地区 防災協議会	扇島地区共同 防災協議会	安善町 共同防災組織	(株)K S P大黒神奈川 共同防災センター	川崎海上 共同防災協議会
構成事業所	37 事業所 1 種 7 2 種 12 その他 18	20 事業所 1 種 9 2 種 6 その他 5	3 事業所 1 種 2 2 種 1 その他 0	3 事業所 1 種 3 2 種 0 その他 0	16 事業所 1 種 4 2 種 9 その他 3	12 事業所 1 種 12 2 種 0 その他 0
組織の形態	協議会組織	協議会組織	協議会組織	協議会組織	法人組織	協議会組織
範 囲	浮島地区(殿町3丁目、小島町含 む)半径 3 km	塩浜・夜光・千鳥地区 半径 2 km	扇島地区 半径 5. 0 km	安善町地域 半径 0. 5 km	大黒神奈川地域 半径 2. 0 km	京浜臨海地区 半径 1 0 km
事務局 の設置	ENEOS(株)川崎製油所内 事務局員 1 名	ENEOS(株)川崎製油所内 専任者 1 名	J F E スチール(株)東日本製鉄 所(京浜地区)内 兼任者 1 名	アラコム(株)	(株)K S P大黒神奈川共同防災 センター	東亜石油(株) 京浜製油所内 専任者 1 名
組織の 代表会社	ENEOS(株)川崎製油所	ENEOS(株)川崎製油所	J F E スチール(株)東日本製鉄 所(京浜地区)	シェルブルブリカンツジャパン (株)横浜事業所	(株)K S P大黒神奈川共同防災 センター	東亜石油(株)京浜製油所
共同防災 要員数	合計(名/直) 18 指揮者(専任) 1 機関員(専任) 7 船舶職員(専任) 0 隊員(専任) 10 総員(直) 3 (名) 105	合計(名/直) 5 指揮者(専任) 1 機関員(専任) 2 船舶職員(専任) 0 隊員(専任) 2 総員(直) 3 (名) 19	合計(名/直) 6 指揮者(専任) 1 機関員(専任) 2 船舶職員(専任) 0 隊員(専任) 3 総員(直) 3 (名) 18	合計(名/直) 12 指揮者(専任) 1 機関員(専任) 2 船舶職員(専任) 2 隊員(専任) 7 総員(直) 2 (名) 31	合計(名/直) 11 指揮者(専任) 1 機関員(専任) 2 船舶職員(専任) 2 隊員(専任) 6 総員(直) 3 (名) 29	合計(名/直) 3 指揮者(専任) 0 機関員(専任) 0 船舶職員(専任) 3 隊員(専任) 0 総員(直) 0 (名) 6
法に基づく 防災資機材	現有大型化学消防車 現有大型高所放水車 現有泡原液搬送車 現有大型化学高所放水車 現有可搬式放水銃等可搬式放 現有可搬式放水銃等耐熱服 現有可搬式放水銃等空気又は 現有泡消火薬剤3% 現有泡消火薬剤6% 現有非水溶性液体用泡消火薬 現有非水溶性液体用泡消火薬 現有水溶性液体用泡消火薬剤	現有泡原液搬送車 現有大型化学高所放水車 現有可搬式放水銃等可搬式泡 現有可搬式放水銃等耐熱服 現有可搬式放水銃等空気又は 現有泡消火薬剤3% 現有非水溶性液体用泡消火薬	現有泡原液搬送車 現有大型化学高所放水車 現有可搬式放水銃等可搬式放 現有可搬式放水銃等可搬式泡 現有可搬式放水銃等耐熱服 現有泡消火薬剤3% 現有非水溶性液体用泡消火薬	現有泡原液搬送車 現有大型化学高所放水車 現有可搬式放水銃等可搬式放 現有可搬式放水銃等可搬式泡 現有可搬式放水銃等耐熱服 現有可搬式放水銃等空気又は 現有オイルフェンス 現有オイルフェンス展張船 現有泡消火薬剤3% 現有非水溶性液体用泡消火薬	現有泡原液搬送車 現有大型化学高所放水車 現有可搬式放水銃等可搬式泡 現有可搬式放水銃等耐熱服 現有可搬式放水銃等空気又は 現有オイルフェンス 現有オイルフェンス展張船 現有泡消火薬剤3% 現有非水溶性液体用泡消火薬	現有オイルフェンス 現有オイルフェンス展張船
資機材 設置場所 管理会社	ENEOS(株)川崎製油所	共同防災センター	J F E スチール(株) 大製鉄所(京浜地区)扇島保安セ	共同防災センター	共同防災センター	係船場 上野マリンスペース(株)

13- 2 特定事業所の概要

事業所一覧

(2024年4月1日現在)

1	東亜石油(株)京浜製油所	39	川崎天然ガス発電(株)川崎天然ガス発電所
2	旭化成(株)製造統括本部 川崎製造所	40	東亜合成(株)川崎工場
3	セントラル硝子(株)川崎工場	41	日新倉庫(株)
4	(株)日本触媒 川崎製造所・千島工場	42	新栄運輸(株)川崎化成成品油槽所
5	(株)日本触媒 川崎製造所・浮島工場	43	日本乳化剤(株)川崎工場
6	日本合成アルコール(株)	44	日油(株)川崎事業所
7	川崎オキシトン(株)川崎工場	45	日本合成樹脂(株)
8	日本ゼオン(株)川崎工場	46	興和油化工業(株)川崎工場
9	日本ブチル(株)	47	(株) JERA川崎火力発電所
10	J F E スチール(株)東日本製鉄所(京浜地区)・扇島地区	48	内外輸送(株)
11	E N E O S (株)川崎製油所川崎地区	49	(株) JERA横浜火力発電所
12	E N E O S (株)川崎製油所浮島地区	50	(株) J - オイルミルズ横浜工場
13	E N E O S (株)川崎ガスターミナル	51	保土谷化学工業(株)横浜工場
14	(株) E N E O S N U C 川崎工業所	52	鶴見油化工業(株)安善油槽所
15	(株)レゾナック基礎化学品事業部川崎事業所	53	A G C (株)AGC横浜テクニカルセンター
16	(株)レゾナック基礎化学品事業部川崎事業所(千島)	54	東亜合成(株)横浜工場
17	東西オイルターミナル(株)川崎油槽所	55	鶴見倉庫(株)
18	出光ルプテクノ(株)京浜事業所	56	(株)築港 横浜化学品センター
19	東亜石油(株)京浜製油所(東扇島地区)	57	東京ガス(株)扇島 L N G 基地
20	セントラル・タンクターミナル(株)横浜事業所	58	ペトリファインテクノロジー(株)
21	シェルルブリカンツジャパン(株)横浜事業所	59	日本コンセプト(株)京浜支店
22	E M G ルブリカンツ(同)鶴見潤滑油工場	60	(株)ニヤクドラムコンテナサービス横浜タンククリーニングデポ
23	日本埠頭倉庫(株)横浜事業所	61	丸一海運(株)東京化学品センター
24	三菱ケミカル物流(株)陸運事業部川崎油槽所	62	エア・ウォーター・パフォーマンスケミカル(株)川崎工場(千島)
25	E N E O S (株)千島事業所	63	(株)レゾナック基礎化学品事業部川崎事業所(大川)
26	E N E O S (株)横浜製造所	64	(株)レゾナック・ガスプロダクツ川崎工場
27	大東通商(株)	65	N R S (株)横浜物流センター
28	セントラル・タンクターミナル(株)川崎事業所	66	三菱ケミカル(株)関東事業所鶴見工場
29	東芝エネルギーシステムズ(株)川崎工場	67	(株)エナジー宇宙 夢の絆・川崎
30	日本冶金工業(株)川崎製造所	68	(株)日新 神奈川埠頭倉庫営業所
31	(株)築港横浜化学品センター第2倉庫	69	東京ガス L P G ターミナル(株)根岸出荷センター
32	東日本旅客鉄道(株)川崎発電所	70	E N E O S (株)根岸製油所
33	ブルーエクスプレス(株)関東営業部横浜営業所	71	東京液化酸素(株)磯子工場
34	花王(株)川崎工場	72	東京瓦斯(株)根岸 L N G 基地
35	新日本理化(株)川崎工場	73	(株) JERA南横浜火力発電所
36	(株) JERA 東扇島火力発電所	74	電源開発(株)磯子火力発電所
37	サンケミカル(株)川崎工場	75	日清オイリオグループ(株)横浜磯子事業場
38	三和倉庫(株)川崎事業所	76	鈴江コーポレーション(株)新杉田埠頭倉庫営業所

						事業所番号		1	
事業所の概要	事業所名		東亜石油(株)京浜製油所			所在地		川崎市川崎区水江町3-1	
	種別		第1種事業所(レイアウト対象)			業種		石油精製業	
	電話番号		044-276-5884		夜間災害時の連絡先、電話番号		044-276-5885		
	第二種指定年月		-年・月・日			敷地面積		366,955㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線
1		1		2		1		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	418,632kl	376,403kl	3kl	0kl	7,394t	0t	0t	0m ³
	795,035kl		3kl		7,394t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
	71,880,784	0	0	0	8	137		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
45m	33m	29m	45m	15m	69m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石炭法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	25	29	70	124	百 t 未満	1	
千kℓ以上 1万kℓ未満	1	6	25	32	百 t 以上5百 t 未満	3	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	16	21	38	75	5百 t 以上 千 t 未満	4	
5万kℓ以上10万kℓ未満	8	2	7	17	千 t 以上5千 t 未満	1	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	50	58	140	248	計	9	

防火資機材等の数量	防災要員	51人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)			2,140	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	14人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船			0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車		0	油回収船			0	水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		6	油回収装置			0			6%	0
	泡原液搬送車	1	泡放水砲	三千型	2	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	60,000	水溶性液体用(L)	3%	0	
	大型化学高所放水車	1		二千型	0			6%	0		6%	0	
	甲種普通化学消防車	1	耐熱服		7		ふっ化たん白(L)	3%	0				
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		16			6%	0				

						事業所番号		2	
事業所の概要	事業所名		旭化成(株)製造統括本部 川崎製造所			所 在 地		川崎市川崎区夜光一丁目3番1号	
	種別		第 1 種事業所(レイアウト対象)			業 種		合成ゴム製造業	
	電話番号		044-271-2102		夜間災害時の連絡先、電話番号		044-271-2106		
	第二種指定年月		-年・月・日			敷地面積		253,050㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非 常 通 報 施 設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無 線
5		1		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	23,898kl	33,787kl	2,389kl	407kl	0t	1t	20t	0m ³
	57,685kl		2,796kl		1t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
	14,882,655	103,282	0	37	6,130	11,503		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	19m	10m		16m	43m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石炭法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	39	39	百 t 未満		-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	32	32	百 t 以上5百 t 未満		2
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	7	7	5百 t 以上 千 t 未満		2
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
	計	0	0	78	78	計		4

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防 災 要 員	83人	小 型 消 防 車		0	オ イ ル フ ェ ン ス (m)			540	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	3人	普 通 高 所 放 水 車		0	オ イ ル フ ェ ン ス 展 張 船			0			6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車		0	油 回 収 船			0	水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃		23	油 回 収 装 置			0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	2,000	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0		6%	1,000	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	1	耐 熱 服		1	泡 消 火 薬 剤	ふ っ 化 た ん 白 (L)	3%	9,500				
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器		33			6%	0				

						事業所番号	3
事業所の概要	事業所名	セントラル硝子(株)川崎工場			所在地	川崎市川崎区浮島町10-2	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)			業種	その他の有機化学工業製品製造業	
	電話番号	044-266-5530	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-266-5531	
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	122,562㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	2,044kl	674kl	144kl	32kl	0t	0t	0t	0㎡
	2,718kl		176kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	2,139,201	0	1,228	1,230	125	2,906		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	0m	3m		6m	15m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	1	1	百 t 未満		2
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	1	1	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		2
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		1
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
	計	0	0	2	2	計		5

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	126人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)			0	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	6人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船			0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船			0	水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		2	油回収装置			0		6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	泡 消 火 薬 剤	たん白 (L)	3%	7,000	水溶性液 体用(L)	3%	0	
	大型化学 高所放水車	0		二千型	1			6%	0		6%	0	
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0		ふっ化たん 白(L)	3%	0				
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		15			6%	0				

事業所の概要	事業所名	(株)日本触媒 川崎製造所・千鳥工場			所在地	川崎市川崎区千鳥町14番1号		
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)			業種	石油化学系基礎製品製造業(一貫して生産される誘導品を含む)		
	電話番号	044-288-8481	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-288-8481		
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	62,290㎡		
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線	
		5	1	5		2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	10,095kl	3,593kl	104kl	2kl	10t	64t	0t	26㎥
	13,688kl		106kl		74t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 34,359,869	Nm ³ 0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
			0	1,353	0	2,878		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	7m	15m				
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	36	36	百 t 未満	2	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	35	35	百 t 以上5百 t 未満	3	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	1	1	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	72	72	計	5	

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	17人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		0	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船		0		水成膜(L)	3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		3	油回収装置		0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	たん白 (L)	3%	0		水溶性液 体用(L)	3%	2,500
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0		6%	0			6%	21,500
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		2	ふっ化たん 白(L)	3%	0				
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		2		6%	0				

						事業所番号	5
事業所の概要	事業所名	(株)日本触媒 川崎製造所・浮島工場			所在地	川崎市川崎区浮島町10番12号	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)			業種	石油化学系基礎製品製造業(一貫して生産される誘導品を含む)	
	電話番号	044-288-5343	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-288-5343	
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	48,734㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	4,967kl	1,748kl	49kl	20kl	980t	134t	474t	20㎡
	6,715kl		69kl		1,114t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	43,498,839	0	0	4	0	1,654		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	4m	9m				
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	47	47	百 t 未満	2	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	47	47	百 t 以上5百 t 未満	3	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	94	94	計	5	

防火資機材等の数量	防災要員	15人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	6	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	1,700
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	9,000
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		2	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		3		6%			

						事業所番号		6		
事業所の概要	事業所名		日本合成アルコール(株)			所在地		川崎市川崎区浮島町10番8号		
	種別		第1種事業所(レイアウト対象)			業種		脂肪族系中間物製造業(脂肪族系溶剤を含む)		
	電話番号		044-280-7086		夜間災害時の連絡先、電話番号			044-266-6571		
	第二種指定年月		-年・月・日			敷地面積		33,626㎡		
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設			
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線	
5		1		5		2		1		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	52kl	20kl	13,119kl	2,174kl	0t	0t	0t	10m³
	72kl		15,293kl		0t			
	高圧ガス 処理量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm³ 4,291,078	Nm³ 1,094	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
			0	0	0	149		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	3m	0m	6m	16m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	1	1	百 t 未満		-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	1	1	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-	
計	0	0	2	2	計		0	

防火資機材等の数量	防災要員	8人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0	
	直当たり	3人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0			6%	0	
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車		0	油回収船		0		水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		11	油回収装置		0				6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	0	泡消火薬剤	たん白(L)	3%		0	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型	0			6%		0		6%	9,500
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		0		ふっ化たん白(L)	3%		0			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		4			6%		0			

						事業所番号	7
事業所の概要	事業所名	川崎オキシトン(株)川崎工場			所在地	川崎市川崎区小島町3番9号	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)			業種	圧縮ガス・液化ガス製造業	
	電話番号	044-299-5401	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-299-5402	
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	9,281㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	0kl	6kl	0kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	6kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	3,597,289	0	0	0	0	0		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮きぶた		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外部	内部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	0m	0m	0m	0m	1m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高压ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基数
	千kl未満	-	-	-	-	百t未満		-
	千kl以上1万kl未満	-	-	-	-	百t以上5百t未満		-
	1万kl以上5万kl未満	-	-	-	-	5百t以上千t未満		-
	5万kl以上10万kl未満	-	-	-	-	千t以上5千t未満		-
	10万kl以上	-	-	-	-	5千t以上		-
	計	0	0	0	0	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	13人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		3	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		4		6%			

						事業所番号	8
事業所の概要	事業所名	日本ゼオン(株)川崎工場			所在地	川崎市川崎区夜光一丁目2番1号	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)			業種	合成ゴム製造業	
	電話番号	044-276-3704	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-276-5451	
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	88,223㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	981kl	609kl	25kl	18kl	10t	3t	0t	0㎡
	1,590kl		43kl		13t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 3,332,205	Nm ³ 0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
			0	3	152	444		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	6m	4m	6m	15m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石炭法に係る高压ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kl未満	-	-	22	22	百 t 未満		5
	千kl以上 1万kl未満	-	-	22	22	百 t 以上 5百 t 未満		1
	1万kl以上 5万kl未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kl以上 10万kl未満	-	-	-	-	千 t 以上 5千 t 未満		-
	10万kl以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
	計	0	0	44	44	計		6

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	76人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		0	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	15人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船		0		水成膜(L)	3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		18	油回収装置		0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	たん白 (L)	3%	0		水溶性液 体用(L)	3%	0
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0		6%	0			6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		12	ふっ化たん 白(L)	3%	0				
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		38		6%	0				

						事業所番号	9
事業所の概要	事業所名	日本ブチル(株)			所在地	川崎市川崎区浮島町10番3号	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)			業種	合成ゴム製造業	
	電話番号	044-288-7355	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-288-7325	
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	35,560㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	101kl	111kl	81kl	29kl	0t	12t	22t	0㎡
	212kl		110kl		12t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
	9,672,055	62,400	0	0	0	170		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	8m	0m				
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石炭法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	1	1	百 t 未満		2
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	1	1	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
	計	0	0	2	2	計		2

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防 災 要 員	20人	小 型 消 防 車		0	オ イ ル フ ェ ン ス (m)		0	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	3人	普 通 高 所 放 水 車		0	オ イ ル フ ェ ン ス 展 張 船		0			6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車		0	油 回 収 船		0	水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃		9	油 回 収 装 置		0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0		6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服		1	泡 消 火 薬 剤	ふ っ 化 た ん 白 (L)	3%	0			
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器		5			6%	0			

						事業所番号		10	
事業所の概要	事業所名	J F E スチール(株)東日本製鉄所（京浜地区）・扇島地区			所 在 地		川崎市川崎区扇島1番地1		
	種別	第 1 種事業所(レイアウト対象)			業 種		高炉による製鉄業		
	電話番号	044-322-1327		夜間災害時の連絡先、電話番号			044-299-3773		
	第二種指定年月		-年-月-日			敷地面積		4,937,805㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤		消火用屋外給水施設			非 常 通 報 施 設		
				消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン	
5		1		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	26,005kl	3,271kl	6kl	1kl	0t	0t	124t	246㎡
	29,276kl		7kl		0t			
	高圧ガス 処理量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 659,564	Nm ³ 840,000	石炭法	毒劇法	石炭法	毒劇法		
			0	0	20	145		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	12m	12m	23m				
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石炭法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
千kℓ未満	-	1	17	18	百 t 未満		-
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	1	14	15	百 t 以上5百 t 未満		-
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	3	3	5百 t 以上 千 t 未満		-
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
計	0	2	34	36	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	24人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	580	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	7560
	直当たり	8人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	2	耐熱服	0	ふっ化たん白(L)		3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器	0			6%			

事業所の概要	事業所名	E N E O S (株)川崎製油所川崎地区			所在地	川崎市川崎区夜光2丁目3番1号	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)			業種	石油化学系基礎製品製造業(一貫して生産される誘導品を含む)	
	電話番号	044-276-3551	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-276-3552	
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	386,453㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用	大容量泡放水砲用	ホットライン	無線	
		5	1	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	69,175kl	9,499kl	2,541kl	139kl	4t	0t	357t	0m ³
	78,674kl		2,680kl		4t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
	64,949,601	0	0	0	3	270		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	25m	12m	12m	14m	12m	53m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数
	千kℓ未満	3	2	152	157	百 t 未満	14
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	2	151	153	百 t 以上5百 t 未満	18
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	3	-	1	4	5百 t 以上 千 t 未満	4
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	2
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	1	
計	6	4	304	314	計	39	

防火資機材等の数量	防災要員	65人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	720	泡 消 火 薬 剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	7人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	7	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	1	耐熱服	9	たん白(L)	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器	4			6%			

事業所の概要	事業所名	E N E O S (株)川崎製油所浮島地区		所在地	川崎市川崎区浮島町 7-1	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)		業種	石油精製業	
	電話番号	044-288-8351	夜間災害時の連絡先、電話番号		044-288-8351	
	第二種指定年月	-年・月・日		敷地面積	2,192,859㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
			消防車用	大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		1	1	1	2	1

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	1,577,782kl	364,698kl	7,426kl	6,068kl	16,113t	1,258t	17,369t	0㎡
	1,942,480kl		13,494kl		17,371t			
	高圧ガス 処理量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 738,778,254	Nm ³ 2,401,500	石 災 法 0	毒 劇 法 0	石 災 法 65	毒 劇 法 26,165		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ	特定移送取扱所	
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第１・２石油類	第３・４石油類				
67m	33m	43m	43m				
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数		
千kℓ未満	110	27	307	444	百 t 未満 11		
千kℓ以上 1万kℓ未満	6	6	162	174	百 t 以上5百 t 未満 31		
1万kℓ以上 5万kℓ未満	68	21	131	220	5百 t 以上 千 t 未満 27		
5万kℓ以上10万kℓ未満	35	-	14	49	千 t 以上5千 t 未満 17		
10万kℓ以上	1	-	-	1	5千 t 以上 13		
計	220	54	614	888	計 99		

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	140人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)			9,374	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	20人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船			1			6%	12,300
	大型化学消防車	2	乙種普通 化学消防車		0	油回収船			0		水成膜(L)	3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		3	油回収装置			1			6%	20,000
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	泡 消 火 薬 剤	たん白 (L)	3%	119,840		水溶性液 体用(L)	3%	1,700
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0			6%	0			6%	0
	甲種普通 化学消防車	1	耐熱服		3		ふっ化たん 白(L)	3%	7,700				
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		3			6%	0				

						事業所番号	13
事業所の概要	事業所名	E N E O S (株)川崎ガスターミナル			所在地	川崎市川崎区水江町5-1	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)			業種	倉庫業(冷蔵倉庫)	
	電話番号	044-266-2207	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-266-2207	
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	44,441㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	15kl	0kl	10kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	15kl		10kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 12,776,265	Nm ³ 0	石災法 0	毒劇法 0	石災法 0	毒劇法 10		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	2m	3m	0m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	1	1	百 t 未満	1	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	1	1	百 t 以上5百 t 未満	1	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	6	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	2	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	2	
計	0	0	2	2	計	12	

防火資機材等の数量	防災要員	25人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	3人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0		水成膜(L)	3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	2	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	1	耐熱服		2	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		2		6%			

						事業所番号	14
事業所の概要	事業所名	(株)ENEOS NUC川崎工業所			所在地	川崎市川崎区浮島町8-1	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)			業種	プラスチック製造業	
	電話番号	044-299-5830	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-299-5711	
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	174,339㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	933kl	252kl	101kl	95kl	48t	15t	0t	58m ³
	1,185kl		196kl		63t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 30,193,663	Nm ³ 0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
			0	14	0	3		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	7m	3m				
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	17	17	百 t 未満	7	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	17	17	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	34	34	計	7	

防火資機材等の数量	防災要員	38人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	320	
	直当たり	6人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0			6%	0	
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車		0	油回収船		0		水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		8	油回収装置		0			6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	0	泡消火薬剤	たん白(L)	3%		0	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型	0			6%		15,000		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		16		ふっ化たん白(L)	3%		0			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		8			6%		0			

						事業所番号	15
事業所の概要	事業所名	(株)レゾナック基礎化学品事業部川崎事業所			所在地	川崎市川崎区扇町5番1号	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)			業種	窒素質・リン酸質肥料製造業	
	電話番号	044-322-6841	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-322-6804	
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	344,000㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	197kl	113kl	30kl	41kl	1t	0t	1t	0㎡
	310kl		71kl		1t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 48,765,181	Nm ³ 0	石 災 法 67	毒 劇 法 11	石 災 法 3,055	毒 劇 法 13,180		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	3m	2m				
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石炭法に係る高圧ガスタンクの容量別基数			
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
	千kℓ未満	-	-	6	6	百 t 未満	24	
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	6	6	百 t 以上5百 t 未満	-	
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	2	
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	1	
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
	計	0	0	12	12	計	27	

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防 災 要 員	72人	小 型 消 防 車		0	オ イ ル フ ェ ン ス (m)		540	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	2000
	直 当 た り	5人	普 通 高 所 放 水 車		0	オ イ ル フ ェ ン ス 展 張 船		0			6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車		0	油 回 収 船		0		水 成 膜 (L)	3%	6,000
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃		1	油 回 収 装 置		0			6%	0
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0		6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	1	耐 熱 服		2		ふ っ 化 た ん 白 (L)	3%	0			
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器		29			6%	0			

					事業所番号		16		
事業所の概要	事業所名		(株)レゾナック基礎化学品事業部川崎事業所（千鳥）			所在地		川崎市川崎区千鳥町2-3	
	種別		第1種事業所（レイアウト対象）			業種		石油化学系基礎製品製造業（一貫して生産される誘導品を含む）	
	電話番号		044-276-5805		夜間災害時の連絡先、電話番号		044-276-5807		
	第二種指定年月		-年-月-日			敷地面積		72,027㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤		消火用屋外給水施設				非常通報施設	
				消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン	
5		1		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	8,845kl	2,032kl	115kl	128kl	1t	52t	3,025t	25m ³
	10,877kl		243kl		53t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
	2,645,855	16,679	22	24	257	391		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	19m	0m	12m	42m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	13	13	百 t 未満		1
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	10	10	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	3	3	5百 t 以上 千 t 未満		1
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
	計	0	0	26	26	計		2

防火資機材等の数量	防災要員	36人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)			540	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	7人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船			0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車		0	油回収船			0		水成膜(L)	3%	7,600
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		1	油回収装置			0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	0	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	0		水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型	0			6%	0			6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		2		ふっ化たん白(L)	3%	0				
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		12			6%	0				

事業所の概要	事業所名	東西オイルターミナル(株)川崎油槽所		所在地	川崎市夜光3丁目2-1	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)		業種	倉庫業(冷蔵倉庫)	
	電話番号	044-288-2616	夜間災害時の連絡先、電話番号		044-288-2616	
	第二種指定年月	-年・月・日		敷地面積	27,258㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
			消防車用	大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	2	1

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	29,117kl	12,819kl	0kl	0kl	1,399t	0t	0t	0m ³
	41,936kl		0kl		1,399t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
	0	0	0	0	0	0		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	－
	外 部	内 部	第１・２石油類	第３・４石油類			
	0m	16m	25m	12m	14m	11m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数
	千kℓ未満	－	3	21	24	百 t 未満	－
	千kℓ以上 1万kℓ未満	－	－	17	17	百 t 以上5百 t 未満	－
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	－	3	4	7	5百 t 以上 千 t 未満	－
	5万kℓ以上10万kℓ未満	－	－	－	－	千 t 以上5千 t 未満	－
10万kℓ以上	－	－	－	－	5千 t 以上	－	
計	0	6	42	48	計	0	

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	17人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)			540	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	3人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船			0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船			0	水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		0	油回収装置			0		6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	泡 消 火 薬 剤	たん白 (L)	3%	10,400	水溶性液 体用(L)	3%	960	
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0			6%	0		6%	0	
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん 白(L)	3%	0					
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		0		6%	0					

						事業所番号	18
事業所の概要	事業所名	出光ルプテクノ(株)京浜事業所			所在地	川崎市川崎区水江町6-2	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)			業種	潤滑油製造業	
	電話番号	044-288-2260	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-288-2260	
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	105,785㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	74,568kl	4,993kl	1kl	0kl	1t	0t	89t	0m ³
	79,561kl		1kl		1t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
			0	0	0	0		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	4m	15m				
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
千kℓ未満	-	-	85	85	百 t 未満		-
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	73	73	百 t 以上5百 t 未満		-
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	12	12	5百 t 以上 千 t 未満		-
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
計	0	0	170	170	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	17人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	940	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	2500
	直当たり	3人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	0	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型	0		6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	1	耐熱服	1	泡消火薬剤	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器	2			6%			

						事業所番号		19	
事業所の概要	事業所名	東亜石油(株)京浜製油所（東扇島地区）				所 在 地		川崎市 川崎区 東扇島8番地	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)				業 種		倉庫業（冷蔵倉庫	
	電話番号	044-276-5884		夜間災害時の連絡先、電話番号			044-276-5885		
	第二種指定年月		-年-月-日			敷地面積		300,635㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤		消火用屋外給水施設				非 常 通 報 施 設	
				消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン	
1		1		2		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	754,935kl	105,466kl	0kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	860,401kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 0	石災法 0	毒劇法 0	石災法 0	毒劇法 0		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ	特定移送取扱所	
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
56m	40m	56m	40m				
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
千kℓ未満	21	1	9	31	百 t 未満		-
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	3	3	百 t 以上5百 t 未満		-
1万kℓ以上 5万kℓ未満	1	-	-	1	5百 t 以上 千 t 未満		-
5万kℓ以上10万kℓ未満	20	1	6	27	千 t 以上5千 t 未満		-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
計	42	2	18	62	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	8人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)			1,000	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0	
	直当たり	2人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船			0			6%	0	
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車		0	油回収船			0		水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		3	油回収装置			0				6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	1	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	0		水溶性液体用(L)	3%	0	
	大型化学高所放水車	0		二千型	0				6%			0		6%
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		2		ふっ化たん白(L)	3%	13,700					
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		6				6%					

					事業所番号		20		
事業所の概要	事業所名	セントラル・タンクターミナル(株)横浜事業所			所在地		横浜市鶴見区安善町二丁目3番地2		
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)			業種		倉庫業(冷蔵倉庫)		
	電話番号	045-502-8041		夜間災害時の連絡先、電話番号		045-502-8041			
	第二種指定年月		-年-月-日		敷地面積		49,846㎡		
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設			
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線
5		1		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	67,116kl	25,423kl	0kl	1,310kl	0t	0t	0t	0㎡
	92,539kl		1,310kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	0	0	0	0	0	1,249		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	31m	21m				
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
千kℓ未満	-	-	58	58	百 t 未満		-
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	48	48	百 t 以上5百 t 未満		-
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	10	10	5百 t 以上 千 t 未満		-
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
計	0	0	116	116	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	8人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)			660	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	3人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船			0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車		0	油回収船			0	水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		0	油回収装置			0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	0	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	11,160	水溶性液体用(L)	3%	0	
	大型化学高所放水車	0		二千型	0				6%		0	6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		0		ふっ化たん白(L)	3%	0				
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		0				6%				0

						事業所番号	21
事業所の概要	事業所名	シェルブルリカンツジャパン(株)横浜事業所			所在地	横浜市鶴見区安善町2-4	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)			業種	倉庫業(冷蔵倉庫)	
	電話番号	045-505-8202	夜間災害時の連絡先、電話番号			045-505-8203	
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	151,206㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	151,763kl	95,300kl	0kl	0kl	0t	0t	97,952t	0㎡
	247,063kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	0	0	0	0	0	2		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮きぶた		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外部	内部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	9m	29m	19m	22m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)					石災法に係る高压ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基数
	千kl未満	-	-	41	41	百t未満		-
	千kl以上1万kl未満	-	-	13	13	百t以上5百t未満		-
	1万kl以上5万kl未満	-	-	28	28	5百t以上千t未満		-
	5万kl以上10万kl未満	-	-	-	-	千t以上5千t未満		-
	10万kl以上	-	-	-	-	5千t以上		-
	計	0	0	82	82	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	6人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	860	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	2800
	直当たり	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		1	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		2		6%			

						事業所番号	22
事業所の概要	事業所名	EMGルブリカンツ(同)鶴見潤滑油工場			所在地	横浜市鶴見区安善町2-1	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)			業種	潤滑油製造業	
	電話番号	045-503-7524	夜間災害時の連絡先、電話番号			045-503-7500	
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	138,427㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	83,769kl	12,080kl	21kl	10kl	0t	0t	394t	0㎡
	95,849kl		31kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 0	石災法 0	毒劇法 0	石災法 0	毒劇法 0		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
	0m	0m	0m	23m	18m	11m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	60	60	百 t 未満		-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	46	46	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	14	14	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
	計	0	0	120	120	計		0

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	141人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)			880	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	3人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船			0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船			0	水成膜(L)	3%	600	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		0	油回収装置			0		6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	泡 消 火 薬 剤	たん白 (L)	3%	17,800	水溶性液 体用(L)	3%	0	
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0			6%	0		6%	0	
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん 白(L)	3%	0					
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		0		6%	0					

						事業所番号	23
事業所の概要	事業所名	日本埠頭倉庫(株)横浜事業所			所在地	横浜市鶴見区大黒町5-50	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)			業種	倉庫業(冷蔵倉庫)	
	電話番号	045-502-2151	夜間災害時の連絡先、電話番号			045-502-2151	
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	40,032㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	23,360kl	6,621kl	200kl	1,680kl	672t	0t	8,460t	0㎡
	29,981kl		1,880kl		672t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 0	石災法 0	毒劇法 0	石災法 0	毒劇法 4,763		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	10m	10m				
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	30	30	百 t 未満	-	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	30	30	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	60	60	計	0	

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	38人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		540	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	7560
	直当たり	2人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船		0	水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		2	油回収装置		0		6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	泡 消 火 薬 剤	たん白 (L)	3%	0	水溶性液 体用(L)	3%	0
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0			6%	0		6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		2		ふっ化たん 白(L)	3%	0			
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		0			6%	0			

						事業所番号	24
事業所の概要	事業所名	三菱ケミカル物流(株)陸運事業部川崎油槽所			所在地	川崎市川崎区千鳥町1番3号	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)			業種	倉庫業(冷蔵倉庫)	
	電話番号	044-288-4698	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-288-4698	
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	18,412㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	23,078kl	9,703kl	0kl	0kl	0t	0t	1,500t	20㎡
	32,781kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 0	石災法 0	毒劇法 0	石災法 0	毒劇法 0		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	16m	16m	15m	6m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	34	34	百 t 未満	-	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	30	30	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	4	4	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	68	68	計	0	

防火資機材等の数量	防災要員	7人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	540	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	たん白 (L)	3%	水溶性液 体用(L)	3%	0
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0		6%		6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん 白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		0		6%			

						事業所番号	25
事業所の概要	事業所名	ENEOS(株)千鳥事業所			所在地	川崎市川崎区千鳥町4番2号	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)			業種	石油化学系基礎製品製造業(一貫して生産される誘導品を含む)	
	電話番号	044-266-6731	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-266-6731	
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	33,170㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		1	1	5		2	1

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	84,457kl	90,969kl	2,358kl	6,358kl	0t	0t	0t	0㎡
	175,426kl		8,716kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 0	石災法 0	毒劇法 0	石災法 0	毒劇法 25,981		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	30m	40m	24m	24m	18m	6m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数
	千kℓ未満	2	2	20	24	百 t 未満	-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	7	7	百 t 以上5百 t 未満	-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	2	-	13	15	5百 t 以上 千 t 未満	-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	2	-	2	千 t 以上5千 t 未満	-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	4	4	40	48	計	0	

防火資機材等の数量	防災要員	16人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		820	泡消火薬剤	合成界面活性剤 (L)	3%	18600
	直当たり	2人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車		0	油回収船		0		水成膜 (L)	3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		6	油回収装置		0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	11	泡消火薬剤	たん白 (L)	3%	0	水溶性液体用 (L)	3%	4,300
	大型化学高所放水車	0		二千型	0			6%	0		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		2		ふっ化たん白 (L)	3%	0			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		4			6%	0			

事業所の概要	事業所名	ENEOS(株)横浜製造所		所在地	横浜市神奈川区子安通三丁目390番地	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)		業種	石油精製業	
	電話番号	045-461-7161	夜間災害時の連絡先、電話番号		045-461-7100(当直室)	
	第二種指定年月	-年・月・日		敷地面積	375,812㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
			消防車用	大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		1	1	5	2	1

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	114,867kl	71,505kl	5kl	4kl	0t	0t	1,698t	220㎡
	186,372kl		9kl		0t			
	高圧ガス 処理量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
	0	0	0	0	0	249		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	21m	5m	18m	45m		14m	20m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	3	1	52	56	百 t 未満		-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	1	38	39	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	3	-	10	13	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	4	4	千 t 以上5千 t 未満		-
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
	計	6	2	104	112	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	65人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	860	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	4人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	1	乙種普通 化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	2	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	たん白 (L)	3%	水溶性液 体用(L)	3%	0
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0		6%		6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		2	ふっ化たん 白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		8		6%			

						事業所番号	27
事業所の概要	事業所名	大東通商(株)			所在地	横浜市鶴見区大黒町12番地69	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)			業種	倉庫業(冷蔵倉庫)	
	電話番号	045-501-8831	夜間災害時の連絡先、電話番号			045-501-8831	
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	55,322㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		1	1	2		2	1

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	111,293kl	77,219kl	1kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	188,512kl		1kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	0	0	0	0	0	0		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	－
	外 部	内 部	第１・２石油類	第３・４石油類				
	37m	25m	25m	17m	22m	16m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	4	7	23	34	百 t 未満		－
	千kℓ以上 1万kℓ未満	－	1	10	11	百 t 以上5百 t 未満		－
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	2	6	13	21	5百 t 以上 千 t 未満		－
	5万kℓ以上10万kℓ未満	2	－	－	2	千 t 以上5千 t 未満		－
10万kℓ以上	－	－	－	－	5千 t 以上		－	
計	8	14	46	68	計		0	

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	27人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)			840	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船			0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船			0	水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		0	油回収装置			0		6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	泡 消 火 薬 剤	たん白 (L)	3%	8,000	水溶性液 体用(L)	3%	0	
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0			6%	0		6%	0	
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん 白(L)	3%	0					
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		0		6%	0					

						事業所番号	28
事業所の概要	事業所名	セントラル・タンクターミナル(株)川崎事業所			所在地	川崎市川崎区千鳥町4番1号	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)			業種	倉庫業(冷蔵倉庫)	
	電話番号	044-276-3807	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-276-3801	
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	186,501㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	106,473kl	36,152kl	32,843kl	24,100kl	0t	0t	8,360t	3,440㎡
	142,625kl		56,943kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 0	石災法 0	毒劇法 0	石災法 0	毒劇法 39,380		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	18m	17m	18m				
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	1	91	92	百 t 未満	-	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	82	82	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	1	9	10	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	2	182	184	計	0	

防火資機材等の数量	防災要員	42人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		1,350	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0	
	直当たり	4人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0			6%	0	
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車		0	油回収船		0		水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		1	油回収装置		0			6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	0	泡消火薬剤	たん白(L)	3%		7,600	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型	0			6%		0		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		0		ふっ化たん白(L)	3%		15,120			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		4			6%		0			

事業所の概要	事業所名	東芝エネルギーシステムズ(株)川崎工場			所在地	川崎市川崎区浮島町2番地1号及び4番 開閉装置・配電盤・電力制御装置製造業		事業所番号	29
	種別	第2種事業所			業種	業			
	電話番号	044 288 6207		夜間災害時の連絡先、電話番号		044 288 6207			
	第二種指定年月	1976年11月14日			敷地面積	328,174㎡			
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設			
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線		
		5	5	5	5	2	1		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	631kl	833kl	3kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	1,464kl		3kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 139,460	Nm ³ 4,029	石災法 0	毒劇法 0	石災法 0	毒劇法 40		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	2m	8m		8m	42m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	3	3	百 t 未満		-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	3	3	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
	計	0	0	6	6	計		0

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	18人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)			0	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	3人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船			0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		1	油回収船			0		水成膜(L)	3%	500
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		1	油回収装置			0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	泡 消 火 薬 剤	たん白 (L)	3%	3,880		水溶性液 体用(L)	3%	0
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0			6%	0			6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん 白(L)	3%	0					
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		0		6%	0					

						事業所番号		30		
事業所の概要	事業所名		日本冶金工業(株)川崎製造所			所在地		川崎市川崎区小島町 4-2		
	種別		第2種事業所			業種		製鋼・製鋼圧延業（転炉、電気炉を含む）		
	電話番号		044-271-3030		夜間災害時の連絡先、電話番号		044-271-3033			
	第二種指定年月		1992年5月15日			敷地面積		418,520㎡		
	特定防災施設の有・無※		流出油等防止堤		消火用屋外給水施設			非常通報施設		
					消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン	
	5		4		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	2,168kl	1,158kl	2kl	0kl	0t	1t	0t	0㎡
	3,326kl		2kl		1t			
	高圧ガス 処理量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 1,950	Nm ³ 110,140	石災法 109	毒劇法 109	石災法 1	毒劇法 624		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	0m	9m	9m	42m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	2	2	百 t 未満		-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	2	2	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
	計	0	0	4	4	計		0

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防 災 要 員	34人	小 型 消 防 車		0	オ イ ル フ ェ ン ス (m)		0	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	300
	直 当 た り	8人	普 通 高 所 放 水 車		0	オ イ ル フ ェ ン ス 展 張 船		0			6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車		1	油 回 収 船		0	水 成 膜 (L)	3%	900	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃		1	油 回 収 装 置		0			6%	0
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0		6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服		8		ふ っ 化 た ん 白 (L)	3%	0			
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器		26			6%	0			

						事業所番号	31
事業所の概要	事業所名	(株)築港横浜化学品センター第2倉庫		所在地	横浜市鶴見区大黒町9-15		
	種別	第2種事業所		業種	倉庫業（冷蔵倉庫）		
	電話番号	045-510-4590	夜間災害時の連絡先、電話番号		045-510-4590		
	第二種指定年月	2009年12月25日		敷地面積	18,568㎡		
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設		
			消防車用	大容量泡放水砲用	ホットライン	無線	
		5	1	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	7,760kl	0kl	436kl	0kl	870t	0t	0t	0㎡
	7,760kl		436kl		870t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
	0	0	0	0	0	80		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	0m	0m			
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石炭法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	-	-	百 t 未満	-	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	-	-	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	0	0	計	0	

防火資機材等の数量	防災要員	15人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	たん白 (L)	3%	水溶性液 体用(L)	3%	0
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0		6%		6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん 白 (L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		0		6%			

						事業所番号		32	
事業所の概要	事業所名		東日本旅客鉄道(株)川崎発電所			所在地		川崎市川崎区扇町8番3号	
	種別		第2種事業所			業種		発電所	
	電話番号		044-322-3337		夜間災害時の連絡先、電話番号		044-322-3337		
	第二種指定年月		2000年6月21日			敷地面積		67,352㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線
5		4		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	33kl	140kl	0kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	173kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 1,589,784	石炭法	毒劇法	石炭法	毒劇法		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
	0m	0m	0m	0m	0m	11m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石炭法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	-	-	百 t 未満		-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	-	-	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
	計	0	0	0	0	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	8人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	3人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		0		6%			

						事業所番号		33	
事業所の概要	事業所名		ブルーエクスプレス(株)関東営業部横浜営業所			所在地		川崎市川崎区浮島町12-9	
	種別		第2種事業所			業種		倉庫業(冷蔵倉庫)	
	電話番号		044-270-1671		夜間災害時の連絡先、電話番号		080-1511-8578		
	第二種指定年月		2007年1月5日			敷地面積		15,381㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線
5		5		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	1,504kl	436kl	0kl	0kl	0t	0t	9,000t	0㎡
	1,940kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	0	0	0	0	0	0		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮きぶた		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外部	内部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	0m	0m	0m	0m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)					石災法に係る高压ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基数	
	千kl未満	-	-	-	-	百t未満	-	
	千kl以上1万kl未満	-	-	-	-	百t以上5百t未満	-	
	1万kl以上5万kl未満	-	-	-	-	5百t以上千t未満	-	
	5万kl以上10万kl未満	-	-	-	-	千t以上5千t未満	-	
	10万kl以上	-	-	-	-	5千t以上	-	
	計	0	0	0	0	計	0	

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	12人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		0	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船		0	水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		0	油回収装置		0		6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	泡 消 火 薬 剤	たん白 (L)	3%	0	水溶性液 体用(L)	3%	0
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0			6%	0		6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0	泡 消 火 薬 剤	ふっ化たん 白(L)	3%	0			
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		0			6%	0			

						事業所番号	34
事業所の概要	事業所名	花王(株)川崎工場			所在地	川崎市川崎区浮島町1-2	
	種別	第2種事業所			業種	石けん・合成洗剤製造業	
	電話番号	044-277-1247	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-277-1247	
	第二種指定年月	1976年11月4日			敷地面積	100,991㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	5	5	5	2	1

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	4,122kl	559kl	98kl	46kl	127t	43t	760t	20㎡
	4,681kl		144kl		170t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
	0	0	0	0	0	899		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	8m	11m	12m	31m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	27	27	百 t 未満	-	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	27	27	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	54	54	計	0	

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防 災 要 員	43人	小 型 消 防 車		0	オ イ ル フ ェ ン ス (m)		0	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	3人	普 通 高 所 放 水 車		0	オ イ ル フ ェ ン ス 展 張 船		0			6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車		0	油 回 収 船		0	水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃		0	油 回 収 装 置		0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0		6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服		0	泡 消 火 薬 剤	ふ っ 化 た ん 白 (L)	3%	0			
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器		0			6%	0			

						事業所番号		35	
事業所の概要	事業所名		新日本理化(株)川崎工場			所在地		川崎市川崎区浮島町7-2	
	種別		第2種事業所			業種		その他の有機化学工業製品製造業	
	電話番号		044-288-3275		夜間災害時の連絡先、電話番号		044-288-3275		
	第二種指定年月		1976年11月4日			敷地面積		10,087㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線
5		5		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	2,374kl	238kl	19kl	12kl	0t	0t	0t	0㎡
	2,612kl		31kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	0	0	0	0	0	140		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	4m	8m	9m	18m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数
	千kℓ未満	-	-	39	39	百 t 未満	-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	39	39	百 t 以上5百 t 未満	-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	78	78	計	0	

防火資機材等の数量	防災要員	22人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車		0	油回収船		0	水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		0	油回収装置		0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	0	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	0	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型	0			6%	0		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		0	泡消火薬剤	ふっ化たん白(L)	3%	0			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		0			6%	0			

						事業所番号		36	
事業所の概要	事業所名		(株) JERA東扇島火力発電所			所在地		川崎市川崎区東扇島3番地	
	種別		第2種事業所			業種		発電所	
	電話番号		070-4109-7792		夜間災害時の連絡先、電話番号		044-576-3901		
	第二種指定年月		1984年2月1日			敷地面積		506,207㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線
5		4		5		2		2	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	245kl	384kl	0kl	0kl	0t	0t	2t	0㎡
	629kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 383,926,560	石災法 0	毒劇法 0	石災法 117	毒劇法 472		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	5m	5m	38m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	6	6	百 t 未満	2	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	6	6	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	12	12	計	2	

防火資機材等の数量	防災要員	9人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	3人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	1		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		8	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		8		6%			

						事業所番号		37	
事業所の概要	事業所名		サンケミカル(株)川崎工場			所在地		川崎市川崎区千鳥町13-2	
	種別		第2種事業所			業種		脂肪族系中間物製造業（脂肪族系溶剤を含む）	
	電話番号		044-276-4234		夜間災害時の連絡先、電話番号		044-276-2004		
	第二種指定年月		1976年11月4日			敷地面積		13,431㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線
5		5		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	3,463kl	278kl	0kl	137kl	0t	0t	382t	20㎡
	3,741kl		137kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 82,740	Nm ³ 0	石災法 0	毒劇法 6	石災法 0	毒劇法 80		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	0m	10m	13m	28m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	8	8	百 t 未満		-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	8	8	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
	計	0	0	16	16	計		0

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防 災 要 員	30人	小 型 消 防 車		0	オ イ ル フ ェ ン ス (m)		0	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車		0	オ イ ル フ ェ ン ス 展 張 船		0			6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車		0	油 回 収 船		0	水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃		0	油 回 収 装 置		0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0		6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服		0	泡 消 火 薬 剤	ふ っ 化 た ん 白 (L)	3%	0			
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器		0			6%	0			

						事業所番号	38
事業所の概要	事業所名	三和倉庫(株)川崎事業所			所在地	川崎市川崎区4番3号	
	種別	第2種事業所			業種	倉庫業(冷蔵倉庫)	
	電話番号	044-355-7111	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-355-7111	
	第二種指定年月	1976年11月4日			敷地面積	19,345㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	5	5	5	2	1

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	3,546kl	268kl	0kl	0kl	2t	0t	12t	110㎡
	3,814kl		0kl		2t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 0	石災法 0	毒劇法 0	石災法 0	毒劇法 65		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
	0m	0m	0m	0m	0m	20m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	-	-	百 t 未満		-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	-	-	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
	計	0	0	0	0	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	15人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	60	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		0		6%			

						事業所番号		39	
事業所の概要	事業所名		川崎天然ガス発電(株)川崎天然ガス発電所			所 在 地		神奈川県川崎市川崎区扇町12-1	
	種別		第2種事業所			業 種		発電所	
	電話番号		044-366-8674		夜間災害時の連絡先、電話番号		044-366-8674		
	第二種指定年月		2007年10月2日			敷地面積		61,556㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非 常 通 報 施 設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無 線
5		5		5		1		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	0kl	106kl	0kl	0kl	0t	0t	0t	4㎡
	106kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 2,829,000	石災法 0	毒劇法 0	石災法 0	毒劇法 22		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	0m	0m	14m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	-	-	百 t 未満	-	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	-	-	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	0	0	計	0	

防火資機材等の数量	防災要員	40人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	3人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	2	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		6	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		2		6%			

						事業所番号		40	
事業所の概要	事業所名		東亜合成(株)川崎工場			所在地		川崎市川崎区浮島町7-4	
	種別		第2種事業所			業種		プラスチック製造業	
	電話番号		044-277-9624		夜間災害時の連絡先、電話番号		044-277-9639		
	第二種指定年月		2000年5月8日			敷地面積		48,025㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線
5		1		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	19kl	124kl	1kl	0kl	3t	2t	0t	0m ³
	143kl		1kl		5t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 1,023,425	Nm ³ 8,500	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
			0	0	154	246		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	0m	0m	26m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
千kℓ未満	-	-	-	-	百 t 未満		-
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	-	-	百 t 以上5百 t 未満		-
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
計	0	0	0	0	計		0

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	8人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		0	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船		0	水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		2	油回収装置		0		6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	泡 消 火 薬 剤	たん白 (L)	3%	0	水溶性液 体用(L)	3%	0
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0			6%	0		6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		5	泡 消 火 薬 剤	ふっ化たん 白(L)	3%	4,500			
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		5			6%	0			

						事業所番号		41	
事業所の概要	事業所名		日新倉庫(株)			所在地		川崎市川崎区浮島町4-2	
	種別		第2種事業所			業種		倉庫業(冷蔵倉庫)	
	電話番号		044-266-2245		夜間災害時の連絡先、電話番号		044-266-2245		
	第二種指定年月		1976年11月4日			敷地面積		19,834㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線
5		5		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	1,478kl	0kl	30kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	1,478kl		30kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 0	石災法 0	毒劇法 0	石災法 0	毒劇法 0		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
0m	0m	0m	0m		0m	7m	
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
千kℓ未満	-	-	-	-	百 t 未満		-
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	-	-	百 t 以上5百 t 未満		-
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
計	0	0	0	0	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	16人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		0		6%			

						事業所番号	42
事業所の概要	事業所名	新栄運輸(株)川崎化成品油槽所			所在地	川崎市川崎区浮島町10-13	
	種別	第2種事業所			業種	倉庫業(冷蔵倉庫)	
	電話番号	044-266-5928	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-266-5928	
	第二種指定年月	1976年11月4日			敷地面積	5,775㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	5	5		2	1

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	1,145kl	206kl	0kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	1,351kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	0	0	0	0	0	0		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	7m	0m	11m	5m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	4	4	百 t 未満		-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	4	4	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
	計	0	0	8	8	計		0

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防 災 要 員	12人	小 型 消 防 車		0	オ イ ル フ ェ ン ス (m)		0	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車		0	オ イ ル フ ェ ン ス 展 張 船		0			6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車		0	油 回 収 船		0	水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃		0	油 回 収 装 置		0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0		6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服		0	ふ っ 化 た ん 白 (L)	3%	0				
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器		0		6%	0				

						事業所番号		43	
事業所の概要	事業所名		日本乳化剤(株)川崎工場			所在地		川崎市川崎区千鳥町1-1	
	種別		第2種事業所			業種		脂肪族系中間物製造業（脂肪族系溶剤を含む）	
	電話番号		044-589-8836		夜間災害時の連絡先、電話番号		044-266-8914		
	第二種指定年月		1976年11月4日			敷地面積		29,809㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線
5		1		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	4,018kl	923kl	173kl	226kl	0t	0t	180t	2㎡
	4,941kl		399kl		0t			
	高圧ガス 処理量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	616,620	0	0	15	0	638		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	7m	7m		6m	23m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	55	55	百 t 未満		3
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	55	55	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
	計	0	0	110	110	計		3

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	21人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		0	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	1400
	直当たり	4人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船		0		水成膜(L)	3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		1	油回収装置		0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	たん白 (L)	3%	0		水溶性液 体用(L)	3%	0
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0		6%	0			6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん 白(L)	3%	0				
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		4		6%	0				

						事業所番号	44
事業所の概要	事業所名	日油(株)川崎事業所			所在地	川崎市川崎区千鳥町3-3	
	種別	第2種事業所			業種	脂肪族系中間物製造業（脂肪族系溶剤を含む）	
	電話番号	044-288-2372	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-288-2153	
	第二種指定年月	1976年11月4日			敷地面積	59,333㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	1	1	1

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	2,622kl	78kl	705kl	136kl	3t	0t	1,932t	0㎡
	2,700kl		841kl		3t			
	高圧ガス 処理量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
	678,880	0	0	13	0	1,436		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	3m	9m		7m	0m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	14	14	百 t 未満		4
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	14	14	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
	計	0	0	28	28	計		4

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	15人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		0	合成界面 活性剤 (L)	3%	0	
	直当たり	2人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0		6%	0	
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船		0	水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		12	油回収装置		0		6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	泡消火 薬剤	たん白 (L)	3%	0	水溶性液 体用(L)	3%	0
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0			6%	0		6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0		ふっ化たん 白(L)	3%	0			
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		7			6%	0			

						事業所番号	45
事業所の概要	事業所名	日本合成樹脂(株)			所在地	川崎市川崎区千鳥町10番1号	
	種別	第2種事業所			業種	その他の有機化学工業製品製造業	
	電話番号	044-288-5032	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-288-5035	
	第二種指定年月	1976年11月4日			敷地面積	13,928㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	5	5	5	2	1

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	3,196kl	375kl	8kl	0kl	1t	8t	3,068t	0m ³
	3,571kl		8kl		9t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
	0	0	0	1	0	83		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	10m	4m	11m	17m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	18	18	百 t 未満		-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	18	18	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-	
計	0	0	36	36	計		0	

防火資機材等の数量	防災要員	21人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		0	泡消火薬剤	合成界面活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	3人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車		0	油回収船		0	水成膜 (L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		0	油回収装置		0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	0	泡消火薬剤	たん白 (L)	3%	0	水溶性液体用 (L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型	0			6%	0		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん白 (L)	3%	0				
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		2		6%	0				

事業所の概要			事業所番号		46
	事業所名	興和油化工業(株)川崎工場		所在地	川崎市川崎区浮島町11-2
	種別	第2種事業所		業種	潤滑油製造業
	電話番号	044-266-1155	夜間災害時の連絡先、電話番号		044-266-1155
	第二種指定年月	1987年9月22日		敷地面積	8,267㎡
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設
			消防車用	大容量泡放水砲用	ホットライン 無線
		5	5	5	2 1

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	1,408kl	312kl	0kl	0kl	0t	0t	0t	0m³
	1,720kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm³	Nm³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	0	0	0	0	0	9		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮きぶた		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外部	内部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	0m	0m	0m	0m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高压ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基数
	千kl未満	-	-	-	-	百t未満		-
	千kl以上1万kl未満	-	-	-	-	百t以上5百t未満		-
	1万kl以上5万kl未満	-	-	-	-	5百t以上千t未満		-
	5万kl以上10万kl未満	-	-	-	-	千t以上5千t未満		-
	10万kl以上	-	-	-	-	5千t以上		-
	計	0	0	0	0	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	6人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		0		6%			

						事業所番号		47	
事業所の概要	事業所名		(株) JERA川崎火力発電所			所 在 地		神奈川県川崎市川崎区千鳥町5番1号	
	種 別		第 2 種事業所			業 種		発電所	
	電話番号		044-576-3400		夜間災害時の連絡先、電話番号		044-576-3511		
	第二種指定年月		2006年11月2日			敷地面積		279,033㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非 常 通 報 施 設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無 線
5		4		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	32kl	432kl	0kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	464kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 13,406,400	石炭法 0	毒劇法 0	石炭法 0	毒劇法 389		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	3m	0m	4m	39m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石炭法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	2	2	百 t 未満		-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	2	2	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-	
計	0	0	4	4	計		0	

防火資機材等の数量	防災要員	8人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	3	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		7		6%			

						事業所番号		48	
事業所の概要	事業所名		内外輸送(株)			所 在 地		横浜市鶴見区大黒町3-100	
	種 別		第 2 種事業所			業 種		倉庫業（冷蔵倉庫	
	電話番号		045-501-1121		夜間災害時の連絡先、電話番号		045-501-1121		
	第二種指定年月		2007年8月22日			敷地面積		24,460㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非 常 通 報 施 設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無 線
5		1		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	9,241kl	258kl	6,226kl	2,394kl	0t	0t	0t	0㎡
	9,499kl		8,620kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 0	石災法 0	毒劇法 0	石災法 0	毒劇法 0		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	7m	11m		12m	10m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	20	20	百 t 未満		-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	20	20	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
	計	0	0	40	40	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	5人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		0		6%			

						事業所番号		49	
事業所の概要	事業所名		(株) JERA横浜火力発電所			所在地		#N/A	
	種別		第2種事業所			業種		発電所	
	電話番号		#N/A		夜間災害時の連絡先、電話番号			#N/A	
	第二種指定年月		2013年4月22日			敷地面積		444,587㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線
5		4		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	119kl	399kl	0kl	0kl	0t	0t	0t	0m³
	518kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm³ 0	Nm³ 8,426,880	石 災 法 0	毒 劇 法 0	石 災 法 0	毒 劇 法 168		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
0m	0m	3m	4m	4m	2m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石炭法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	4	4	百 t 未満	2	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	4	4	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	8	8	計	2	

防火資機材等の数量	防災要員	11人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	3人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	たん白 (L)	3%	水溶性液 体用(L)	3%	0
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0		6%		6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん 白 (L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		0		6%			

事業所の概要	事業所名	(株) Jーオイルミルズ横浜工場		所在地	横浜市鶴見区大黒町7番41号	
	種別	第2種事業所		業種	植物油脂製造業	
	電話番号	045-503-2411	夜間災害時の連絡先、電話番号		045-503-2426	
	第二種指定年月	1976年11月4日		敷地面積	47,944㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
			消防車用	大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	4	5	2	1

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	0kl	0kl	1kl	0kl	0t	0t	45t	3,211㎡
	0kl		1kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 25,946	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
			0	0	3	31		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	0m	0m			
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
千kℓ未満	-	-	-	-	百 t 未満		-
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	-	-	百 t 以上5百 t 未満		-
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
計	0	0	0	0	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	23人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0	
	直当たり	3人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0			6%	0	
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車		0	油回収船		0		水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		0	油回収装置		0				6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	0	泡消火薬剤	たん白(L)	3%		0	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型	0					6%		0	
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		0		ふっ化たん白(L)	3%		0			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		0					6%			

						事業所番号	51
事業所の概要	事業所名	保土谷化学工業(株)横浜工場			所在地	横浜市鶴見区大黒町7 番43 号	
	種別	第2種事業所			業種	環式中間物・合成染料・有機顔料製造業	
	電話番号	045-521-1321	夜間災害時の連絡先、電話番号			045-521-1321、携帯電話:070-5328-7563	
	第二種指定年月	1976年11月4日			敷地面積	51,124㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	9,662kl	143kl	154kl	21kl	27t	2t	207t	0㎡
	9,805kl		175kl		29t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	0	0	0	0	10	195		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	3m	0m		4m	18m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	4	4	百 t 未満		-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	4	4	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
計	0	0	8	8	計		0	

防火資機材等の数量	防災要員	26人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		0		6%			

						事業所番号		52	
事業所の概要	事業所名		鶴見油化工業(株)安善油槽所			所 在 地		横浜市鶴見区安善町1-2-3	
	種別		第2種事業所			業 種		倉庫業(冷蔵倉庫)	
	電話番号		045-501-5733		夜間災害時の連絡先、電話番号		045-501-5733		
	第二種指定年月		2007年4月16日			敷地面積		7,122㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非 常 通 報 施 設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無 線
5		5		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	1,150kl	135kl	0kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	1,285kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	0	0	0	0	0	0		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	7m	7m	6m	6m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	7	7	百 t 未満	-	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	7	7	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	14	14	計	0	

防火資機材等の数量	防災要員	9人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	たん白 (L)	3%	水溶性液 体用(L)	3%	0
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0		6%		6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん 白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		0		6%			

						事業所番号	53
事業所の概要	事業所名	A G C (株)AGC横浜テクニカルセンター			所在地	横浜市鶴見区末広町1-1	
	種別	第2種事業所			業種	板ガラス製造業	
	電話番号	045-503-7107	夜間災害時の連絡先、電話番号			045-503-7103	
	第二種指定年月	1976年11月4日			敷地面積	247,153㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	5	5		2	1

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	1,118kl	91kl	1kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	1,209kl		1kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 5,713	Nm ³ 0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
			0	0	172	172		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	10m				
					14m	18m	
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石炭法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
千kℓ未満	-	-	2	2	百 t 未満		-
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	2	2	百 t 以上5百 t 未満		-
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
計	0	0	4	4	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	18人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	300	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	3人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	10	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	たん白 (L)	3%	水溶性液 体用(L)	3%	0
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0		6%		6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん 白 (L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		0		6%			

事業所の概要	事業所名	東亜合成(株)横浜工場		所在地	横浜市鶴見区末広町1-7	
	種別	第2種事業所		業種	化学工業	
	電話番号	045-503-7362	夜間災害時の連絡先、電話番号		045-503-7327	
	第二種指定年月	1976 年 11 月 4 日		敷地面積	97053 m ²	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
			消防車用	大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	5	5	2	1

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	18kl	0kl	0kl	0kl	1t	0t	0t	0m³
	18kl		0kl		1t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm³ 431,354	Nm³ 0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
			0	0	0	255		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	0
外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
#REF!	0m	0m	0m		0m	0m	
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高压ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
千kℓ未満	-	-	-	-	百 t 未満		-
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	-	-	百 t 以上5百 t 未満		-
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
計	0	0	0	0	計		0

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	24人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		0	泡 消 火 薬 剤	合成界面活性剤 (L)	3%	0	
	直当たり	2人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0			6%	0	
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車		0	油回収船		0		水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		0	油回収装置		0			6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	0	泡 消 火 薬 剤	たん白 (L)	3%		0	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型	0			6%		0		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		5		ふっ化たん白 (L)	3%		0			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		19			6%		0			

						事業所番号		55	
事業所の概要	事業所名		鶴見倉庫(株)			所在地		横浜市鶴見区大黒町8-1	
	種別		第2種事業所			業種		倉庫業(冷蔵倉庫)	
	電話番号		045-521-0024		夜間災害時の連絡先、電話番号		045-521-0024		
	第二種指定年月		1991年4月16日			敷地面積		19,089㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線
5		1		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	8,652kl	810kl	199kl	32kl	0t	0t	185t	0㎡
	9,462kl		231kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 0	石災法 0	毒劇法 0	石災法 0	毒劇法 0		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	0m	0m	14m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	-	-	百 t 未満	-	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	-	-	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	0	0	計	0	

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	6人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		0	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船		0	水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		0	油回収装置		0		6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	たん白 (L)	3%	100	水溶性液 体用(L)	3%	0	
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0		6%	0		6%	0	
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん 白(L)	3%	0				
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		2		6%	0				

						事業所番号		56	
事業所の概要	事業所名		(株)築港 横浜化学品センター			所 在 地		横浜市鶴見区大黒町5-81	
	種別		第2種事業所			業 種		倉庫業（冷蔵倉庫	
	電話番号		045-508-3361		夜間災害時の連絡先、電話番号		045-502-1867		
	第二種指定年月		1987年8月18日			敷地面積		19,119㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非 常 通 報 施 設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無 線
5		5		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	4,480kl	446kl	190kl	50kl	857t	200t	1,311t	220㎡
	4,926kl		240kl		1,057t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	0	0	0	40	15	200		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	0m	0m	20m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	-	-	百 t 未満	-	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	-	-	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	0	0	計	0	

防火資機材等の数量	防災要員	17人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		0		6%			

						事業所番号		57	
事業所の概要	事業所名		東京ガス(株)扇島LNG基地			所在地		横浜市鶴見区扇島4-1	
	種別		第2種事業所			業種		ガス製造工場	
	電話番号		044-287-2187		夜間災害時の連絡先、電話番号		044-287-2184		
	第二種指定年月		1998年5月26日			敷地面積		395,844㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線
5		4		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	8kl	153kl	0kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	161kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 957	Nm ³ 545,261,604	石災法 0	毒劇法 0	石災法 60	毒劇法 0		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
0m	0m	2m	0m	1m	19m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	4	4	百 t 未満	3	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	4	4	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	8	8	計	3	

防火資機材等の数量	防災要員	20人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	たん白 (L)	3%	水溶性液 体用(L)	3%	0
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0		6%		6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん 白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		6		6%			

						事業所番号		58	
事業所の概要	事業所名		ペトリファインテクノロジー(株)			所在地		川崎市川崎区扇町12番2号	
	種別		第2種事業所			業種		プラスチック成形材料製造業	
	電話番号		044-366-3200		夜間災害時の連絡先、電話番号		044-366-3375		
	第二種指定年月		2009年1月19日			敷地面積		48,102㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線
5		5		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	3,460kl	0kl	0kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	3,460kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	48,102	0	0	0	0	0		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	9m	9m	25m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	8	8	百 t 未満	-	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	8	8	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	16	16	計	0	

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	8人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		0	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船		0	水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		0	油回収装置		0		6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	泡 消 火 薬 剤	たん白 (L)	3%	0	水溶性液 体用(L)	3%	0
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0			6%	0		6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0	泡 消 火 薬 剤	ふっ化たん 白(L)	3%	0			
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		0			6%	0			

						事業所番号		59	
事業所の概要	事業所名		日本コンセプト(株)京浜支店			所在地		川崎市川崎区浮島町12-8	
	種別		第2種事業所			業種		倉庫業（冷蔵倉庫	
	電話番号		044-270-0016		夜間災害時の連絡先、電話番号		044-270-0016		
	第二種指定年月		2008年8月20日			敷地面積		14,594㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線
5		5		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	3,640kl	442kl	0kl	0kl	0t	0t	299t	0㎡
	4,082kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 0	石災法 0	毒劇法 0	石災法 0	毒劇法 0		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	0m	0m			
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
千kℓ未満	-	-	-	-	百 t 未満		-
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	-	-	百 t 以上5百 t 未満		-
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
計	0	0	0	0	計		0

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	6人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)			0	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船			0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船			0	水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		0	油回収装置			0		6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	泡 消 火 薬 剤	たん白 (L)	3%	0	水溶性液 体用(L)	3%	0	
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0			6%	0		6%	0	
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん 白(L)	3%	0					
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		0		6%	0					

						事業所番号		60	
事業所の概要	事業所名		(株)ニヤクドラムコンテナサービス横浜タンククリーニング グデボ			所 在 地		横浜市鶴見区安善町2-5-27	
	種別		第2種事業所			業 種		倉庫業（冷蔵倉庫）	
	電話番号		045-642-7153		夜間災害時の連絡先、電話番号		0465-642-7153		
	第二種指定年月		2013年5月10日			敷地面積		6,417㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非 常 通 報 施 設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無 線
5		5		5		2		2	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	1,844kl	168kl	0kl	24kl	0t	0t	0t	0m³
	2,012kl		24kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm³	Nm³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	0	0	0	0	0	1,690		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	2m	0m	5m	0m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	1	1	百 t 未満		-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	1	1	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
	計	0	0	2	2	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	4人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		0		6%			

						事業所番号		61	
事業所の概要	事業所名		丸一海運(株)東京化学品センター			所在地		川崎市川崎区浮島町9-3	
	種別		第2種事業所			業種		港湾運送業	
	電話番号		044-266-5570		夜間災害時の連絡先、電話番号		044-266-5570		
	第二種指定年月		2018年10月29日			敷地面積		9,694㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線
5		5		5		1		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	1,944kl	0kl	291kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	1,944kl		291kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	0	0	0	0	0	0		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	0m	0m	0m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
千kℓ未満	-	-	-	-	百 t 未満		-
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	-	-	百 t 以上5百 t 未満		-
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
計	0	0	0	0	計		0

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防 災 要 員	12人	小 型 消 防 車		0	オ イ ル フ ェ ン ス (m)		0	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車		0	オ イ ル フ ェ ン ス 展 張 船		0			6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車		0	油 回 収 船		0	水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃		0	油 回 収 装 置		0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0		6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服		0	ふ っ 化 た ん 白 (L)	3%	0				
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器		0		6%	0				

						事業所番号		62	
事業所の概要	事業所名	エア・ウォーター・パフォーマンスケミカル(株)川崎工場 (千鳥)				所在地	川崎市川崎区千鳥町1番2号		
	種別	第2種事業所				業種	環式中間物・合成染料・有機顔料製造業		
	電話番号	044-266-6350		夜間災害時の連絡先、電話番号			044-266-6384		
	第二種指定年月		1976年11月4日			敷地面積	52,432㎡		
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン	無線	
	5	5	5	5	2	1			

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	257kl	1,273kl	5kl	23kl	428t	0t	300t	0m ³
	1,530kl		28kl		428t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
	138,727	15,325	0	0	0	680		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
	0m	0m	0m	4m	7m	31m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	2	2	百 t 未満		1
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	2	2	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-	
計	0	0	4	4	計		1	

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	19人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)			20	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	4人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船			0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船			0	水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		4	油回収装置			0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	泡 消 火 薬 剤	たん白 (L)	3%	8,960	水溶性液 体用(L)	3%	0	
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0			6%	0		6%	0	
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		3	ふっ化たん 白(L)	3%	0					
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		8		6%	0					

						事業所番号	63
事業所の概要	事業所名	(株) レゾナック基礎化学品事業部川崎事業所 (大川)			所在地	川崎市川崎区大川町5番1号	
	種別	第2種事業所			業種	合成ゴム製造業	
	電話番号	044-344-0266	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-322-6985	
	第二種指定年月	1976年11月9日			敷地面積	122,607㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	5	5	5	2	1

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	747kl	718kl	1kl	0kl	1t	1t	0t	0㎡
	1,465kl		1kl		2t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
	550,040	0	0	0	200	560		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
0m	0m	5m	0m	9m	24m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石炭法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	18	18	百 t 未満	2	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	18	18	百 t 以上5百 t 未満	2	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	36	36	計	4	

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	16人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)			0	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	4人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船			0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船			0	水成膜(L)	3%	4,000	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		2	油回収装置			0		6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	泡 消 火 薬 剤	たん白 (L)	3%	4,700	水溶性液 体用(L)	3%	0	
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0			6%	0		6%	800	
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん 白(L)	3%	0					
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		19		6%	0					

						事業所番号		64	
事業所の概要	事業所名		(株) レゾナック・ガスプロダクツ川崎工場			所 在 地		川崎市川崎区扇町7-1	
	種別		第2種事業所			業 種		圧縮ガス・液化ガス製造業	
	電話番号		044-333-1511		夜間災害時の連絡先、電話番号			044-333-1511	
	第二種指定年月		1976年11月4日			敷地面積		9,173㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非 常 通 報 施 設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無 線
5		5		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	0kl	0kl	0kl	0kl	0t	0t	0t	0m³
	0kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm³	Nm³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	229,041	0	0	0	174	0		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	0m	0m	0m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
千kℓ未満	-	-	-	-	百 t 未満		-
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	-	-	百 t 以上5百 t 未満		-
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
計	0	0	0	0	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	12人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		0		6%			

						事業所番号		65	
事業所の概要	事業所名		N R S（株）横浜物流センター			所 在 地		横浜市鶴見区大黒町9-2	
	種別		第2種事業所			業 種		倉庫業（冷蔵倉庫	
	電話番号		045-508-1551		夜間災害時の連絡先、電話番号		045-508-1551		
	第二種指定年月		2012年8月30日			敷地面積		22,000㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非 常 通 報 施 設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無 線
5		5		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	2,400kl	88kl	1,200kl	0kl	125t	0t	312t	216㎡
	2,488kl		1,200kl		125t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	0	0	0	0	0	180		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	0m	0m	6m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	-	-	百 t 未満	-	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	-	-	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	0	0	計	0	

防火資機材等の数量	防災要員	55人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		2		6%			

						事業所番号		66	
事業所の概要	事業所名		三菱ケミカル(株)関東事業所鶴見工場			所在地		横浜市鶴見区大黒町10-1	
	種別		第2種事業所			業種		その他の有機化学工業製品製造業	
	電話番号		045-501-7335		夜間災害時の連絡先、電話番号		045-501-1241		
	第二種指定年月		2008年5月7日			敷地面積		91,021㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線
5		5		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	2,306kl	835kl	34kl	14kl	0t	0t	0t	0㎡
	3,141kl		48kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 0	石災法 0	毒劇法 0	石災法 1,209	毒劇法 4,491		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	10m	0m	12m	15m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	3	3	百 t 未満	-	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	3	3	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	6	6	計	0	

防火資機材等の数量	防災要員	6人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	2	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	4,500
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		4		6%			

						事業所番号	67
事業所の概要	事業所名	(株)エナジー宇宙 夢の絆・川崎			所在地	川崎市川崎区浮島町11-4	
	種別	第2種事業所			業種	他に分類されないその他の事業サービス業	
	電話番号	044-396-2480	夜間災害時の連絡先、電話番号			044-396-2480	
	第二種指定年月	2021年3月24日			敷地面積	28,718㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	0kl	0kl	0kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	0kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	969,791	0	0	0	0	0		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	0m	0m	0m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	-	-	百 t 未満	6	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	-	-	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	0	0	計	6	

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	6人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		0	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	2人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船		0		水成膜(L)	3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		0	油回収装置		0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	たん白 (L)	3%	0		水溶性液 体用(L)	3%	0
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0		6%	0			6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん 白(L)	3%	0				
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		0		6%	0				

						事業所番号	68
事業所の概要	事業所名	(株)日新 神奈川埠頭倉庫営業所			所在地	横浜市神奈川区恵比須町9-7の一部、5-14	
	種別	第2種事業所			業種	倉庫業（冷蔵倉庫）	
	電話番号	045-441-7021	夜間災害時の連絡先、電話番号			045-577-9008	
	第二種指定年月	2023年8月30日			敷地面積	21,390㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	4	5		2	1

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	4,760kl	225kl	0kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	4,985kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 0	石災法 2	毒劇法 89	石災法 0	毒劇法 39		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	0m	0m		0m	0m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	-	-	百 t 未満		-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	-	-	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
	10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
	計	0	0	0	0	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	4人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		0	合成界面 活性剤 (L)	3%	0	
	直当たり	2人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0		6%	0	
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船		0	水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		0	油回収装置		0		6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	泡消火 薬剤	たん白 (L)	3%	0	水溶性液 体用(L)	3%	0
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0			6%	0		6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0	ふっ化たん 白(L)	3%	0				
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		2		6%	0				

						事業所番号		69	
事業所の概要	事業所名		東京ガスLPGターミナル(株)根岸出荷センター			所在地		横浜市磯子区市新磯子町34番地	
	種別		第1種事業所(レイアウト対象)			業種		他に分類されないその他の事業サービス業	
	電話番号		045-753-5405		夜間災害時の連絡先、電話番号		045-753-5405		
	第二種指定年月		-年-月-日			敷地面積		19,632㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤		消火用屋外給水施設				非常通報施設	
				消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン	
5		1		5		1		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	0kl	3kl	0kl	5kl	0t	0t	0t	0m ³
	3kl		5kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	N m ³	N m ³	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
	7,340,571	0	0	0	0	0		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	0m	0m			
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石炭法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	-	-	百 t 未満	-	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	-	-	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	2	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	0	0	計	2	

防火資機材等の数量	防災要員	29人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)			0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	5人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船			0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車		0	油回収船			0		水成膜(L)	3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		1	油回収装置			0				6%
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	0	たん白(L)	3%	0	水溶性液体用(L)		3%	0	
	大型化学高所放水車	0		二千型	0			6%			0		6%
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		2	ふっ化たん白(L)	3%	0					
	普通消防車	1	空気又は酸素呼吸器		1			6%				0	

事業所の概要	事業所名	ENEOS(株)根岸製油所		所在地	横浜市 磯子区 鳳町 1 番 1 号	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)		業種	石油精製業	
	電話番号	045 757 7154、045 757	夜間災害時の連絡先、電話番号		045 761 2610	
	第二種指定年月	-年・月・日		敷地面積	2,216,467㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
			消防車用	大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		1	1	2	2	1

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	3,442,515kl	965,925kl	4,006kl	5,209kl	18,698t	5,227t	42,204t	0m ³
	4,408,440kl		9,215kl		23,925t			
	高圧ガス 処理量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 483,146,021	Nm ³ 0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
			0	0	105	19,000		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
82m	37m	58m	58m				
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	56	7	215	278	百 t 未満	2	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	100	100	百 t 以上5百 t 未満	2	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	18	2	66	86	5百 t 以上 千 t 未満	7	
5万kℓ以上10万kℓ未満	29	5	49	83	千 t 以上5千 t 未満	5	
10万kℓ以上	9	-	-	9	5千 t 以上	-	
計	112	14	430	556	計	16	

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	153人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)			2,980	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	8000
	直当たり	36人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船			1			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船			1	水成膜(L)	3%	34,350	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		13	油回収装置			0		6%	0	
	泡原液搬送車	3	泡放水 砲	三千型	7	泡 消 火 薬 剤	たん白 (L)	3%	26,650	水溶性液 体用(L)	3%	0	
	大型化学 高所放水車	3		二千型	0			6%	0		6%	0	
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		3		ふっ化たん 白(L)	3%	0				
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		95			6%	0				

						事業所番号	71
事業所の概要	事業所名	東京液化酸素(株)磯子工場			所在地	横浜市磯子区新磯子町30番の1	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)			業種	圧縮ガス・液化ガス製造業	
	電話番号	045-751-1841	夜間災害時の連絡先、電話番号			045-751-1841	
	第二種指定年月	-年・月・日			敷地面積	21,563㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	1	5	1	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	0kl	0kl	0kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	0kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³	Nm ³	石災法	毒劇法	石災法	毒劇法		
	3,667,920	0	0	0	0	0		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮きぶた		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外部	内部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	0m	0m	0m	0m	0m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高压ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基数
	千kl未満	-	-	-	-	百t未満		-
	千kl以上1万kl未満	-	-	-	-	百t以上5百t未満		-
	1万kl以上5万kl未満	-	-	-	-	5百t以上千t未満		-
	5万kl以上10万kl未満	-	-	-	-	千t以上5千t未満		-
	10万kl以上	-	-	-	-	5千t以上		-
	計	0	0	0	0	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	27人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	0	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	5人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	3	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	水溶性液体用(L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二千型			6%		6%	0
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		1	ふっ化たん白(L)	3%			
	普通消防車	1	空気又は酸素呼吸器		1		6%			

						事業所番号	72
事業所の概要	事業所名	東京瓦斯(株)根岸LNG基地			所在地	横浜市 磯子区 新磯子町 34	
	種別	第2種事業所			業種	ガス製造工場	
	電話番号	045-751-1465	夜間災害時の連絡先、電話番号			045-751-1703	
	第二種指定年月	2000年3月23日			敷地面積	470,678㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	4	5		1	1

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	30kl	29kl	0kl	0kl	0t	0t	0t	11m ³
	59kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 482,068,203	石 災 法 0	毒 劇 法 0	石 災 法 8	毒 劇 法 16		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	1m	0m	9m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石炭法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	1	1	百 t 未満	-	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	1	1	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	2	2	計	0	

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	15人	小型消防車		0	オイルフェンス(m)		0	合成界面 活性剤 (L)	3%	0	
	直当たり	3人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船		0		6%	0	
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船		0	水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		0	油回収装置		0		6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	泡 消 火 薬 剤	たん白 (L)	3%	0	水溶性液 体用(L)	3%	0
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0			6%	0		6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		0		ふっ化たん 白(L)	3%	0			
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		4			6%	0			

						事業所番号		73	
事業所の概要	事業所名		(株) JERA南横浜火力発電所			所 在 地		横浜市磯子区新磯子町37番1号	
	種別		第 2 種事業所			業 種		発電所	
	電話番号		045-394-5800		夜間災害時の連絡先、電話番号		045-751-6175		
	第二種指定年月		1976年11月4日			敷地面積		167,909㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤		消火用屋外給水施設			非 常 通 報 施 設		
				消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン	
5		4		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	21kl	209kl	0kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	230kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 21,561,600	石 災 法 0	毒 劇 法 0	石 災 法 0	毒 劇 法 22		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	2m				
					4m	34m	
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石炭法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
千kℓ未満	-	-	1	1	百 t 未満		-
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	1	1	百 t 以上5百 t 未満		-
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-
計	0	0	2	2	計		0

防火資機材等の数量	防災要員	13人	小型消防車	0	オイルフェンス(m)	200	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	4人	普通高所放水車	1	オイルフェンス展張船	0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車	0	油回収船	0	水成膜(L)		3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	3	油回収装置	0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	たん白 (L)	3%	水溶性液 体用(L)	3%	3,000
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0		6%		6%	0
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		4	ふっ化たん 白 (L)	3%			
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		7		6%			

						事業所番号		74	
事業所の概要	事業所名	電源開発(株)磯子火力発電所				所 在 地		横浜市磯子区新磯子町37-2	
	種別	第2種事業所				業 種		発電所	
	電話番号	045-761-0281		夜間災害時の連絡先、電話番号			045-761-0281		
	第二種指定年月		1979年11月4日			敷地面積		127,803㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤		消火用屋外給水施設				非 常 通 報 施 設	
				消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン	
5		1		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	5,013kl	4,090kl	0kl	0kl	0t	0t	0t	0㎡
	9,103kl		0kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 2,035	Nm ³ 0	石災法 0	毒劇法 0	石災法 240	毒劇法 4,888		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ	特定移送取扱所	
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	18m	0m				
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	2	2	百 t 未満	3	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	-	-	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	2	2	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	4	4	計	3	

防 火 資 機 材 等 の 数 量	防災要員	74人	小型消防車		1	オイルフェンス(m)			0	泡 消 火 薬 剤	合成界面 活性剤 (L)	3%	0
	直当たり	12人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船			0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通 化学消防車		0	油回収船			0	水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		1	油回収装置			0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水 砲	三千型	0	泡 消 火 薬 剤	たん白 (L)	3%	2,000	水溶性液 体用(L)	3%	0	
	大型化学 高所放水車	0		二千型	0				6%		0		6%
	甲種普通 化学消防車	0	耐熱服		8		ふっ化たん 白(L)	3%	0				
	普通消防車	0	空気又は 酸素呼吸器		3				6%				0

						事業所番号		75	
事業所の概要	事業所名		日清オイリオグループ(株)横浜磯子事業場			所在地		横浜市磯子区新森町1番地	
	種別		第2種事業所			業種		植物油脂製造業	
	電話番号		045-757-5050		夜間災害時の連絡先、電話番号		045-757-5057		
	第二種指定年月		1976年11月4日			敷地面積		233,063㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設				非常通報施設		
			消防車用		大容量泡放水砲用		ホットライン		無線
5		4		5		2		1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	850kl	626kl	187kl	286kl	0t	0t	2,085t	4,279㎡
	1,476kl		473kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 1,945	Nm ³ 265,208	石 災 法 0	毒 劇 法 0	石 災 法 0	毒 劇 法 93		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	0m	3m		6m	32m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石炭法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			基 数
	千kℓ未満	-	-	3	3	百 t 未満		-
	千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	3	3	百 t 以上5百 t 未満		-
	1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満		-
	5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満		-
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上		-	
計	0	0	6	6	計		0	

防火資機材等の数量	防災要員	45人	小型消防車		1	オイルフェンス(m)			200	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	3100
	直当たり	2人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船			0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車		0	油回収船			0	水成膜(L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		3	油回収装置			0		6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	0	泡消火薬剤	たん白(L)	3%	3,100	水溶性液体用(L)	3%	0	
	大型化学高所放水車	0		二千型	0			6%	0		6%	0	
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		8	たん白(L)	3%	0					
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		2		6%	0					

						事業所番号	76
事業所の概要	事業所名	鈴江コーポレーション(株)新杉田埠頭倉庫営業所			所在地	横浜市金沢区鳥浜町11	
	種別	第2種事業所			業種	倉庫業(冷蔵倉庫)	
	電話番号	045-774-1371	夜間災害時の連絡先、電話番号			045-774-1371	
	第二種指定年月	1976年11月4日			敷地面積	23,141㎡	
	特定防災施設の有・無※	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設	
			消防車用		大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
		5	2	5	2	1	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指定可燃物	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類 貯蔵・取扱量	可燃性液体類 貯蔵・取扱量
	6,229kl	1,600kl	484kl	40kl	0t	0t	27,780t	1,048㎡
	7,829kl		524kl		0t			
	高压ガス 処理量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒物(t) 貯蔵・取扱・処理量		劇物(t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 0	石災法 0	毒劇法 0	石災法 0	毒劇法 1,000		

危険物施設等の状況

最大屋外貯蔵タンクの直径					最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
浮 き ぶ た		その他のタンク			屋外貯蔵 タンク	屋外貯蔵 タンク以外	-
外 部	内 部	第 1・2 石油類	第 3・4 石油類				
0m	0m	0m	9m				
屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計		基 数	
千kℓ未満	-	-	7	7	百 t 未満	-	
千kℓ以上 1万kℓ未満	-	-	7	7	百 t 以上5百 t 未満	-	
1万kℓ以上 5万kℓ未満	-	-	-	-	5百 t 以上 千 t 未満	-	
5万kℓ以上10万kℓ未満	-	-	-	-	千 t 以上5千 t 未満	-	
10万kℓ以上	-	-	-	-	5千 t 以上	-	
計	0	0	14	14	計	0	

防火資機材等の数量	防災要員	34人	小型消防車		1	オイルフェンス(m)			360	泡消火薬剤	合成界面活性剤(L)	3%	0
	直当たり	4人	普通高所放水車		0	オイルフェンス展張船			0			6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車		0	油回収船			0		水成膜(L)	3%	0
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃		1	油回収装置			0			6%	0
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	0	たん白(L)	3%	0	水溶性液体用(L)		3%	0	
	大型化学高所放水車	0		二千型	0		6%	0			6%	0	
	甲種普通化学消防車	0	耐熱服		1	ふっ化たん白(L)	3%	0					
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器		1		6%	0					